

## サイバーメディアセンター教授会 議事要録

日 時： 令和6年9月26日（木）15：19～17：24

場 所： オンライン開催（Teams）

出席者： 降旗センター長、阿部教授、猪俣教授、岩居教授、浦西教授、下西教授、伊達教授、村田教授、鎗水教授、吉野教授、大下准教授、大平准教授、大前准教授、白井准教授、廣森准教授、宮武准教授、安福准教授

欠席者：

議事に先立ち、前回の教授会議事要録（案）の確認があり、これを承認した。

### 議 題

（審議事項）

#### 1. 「サイバーメディア教育研究部門」講師の選考について

標記のことについて、資料1-1、1-2に基づき、選考経過、履歴、業績等の説明があり、審議の結果、候補者を採用することを承認した。なお、任期は令和11年3月31日までとすることについて、併せて承認した。

#### 2. 特任教員の雇用契約更新について

標記のことについて、資料2-1に基づき説明があり、続いて受け入れ教員から、資料2-2に基づき、特任教員の業績等について説明があった。

審議の結果、11月1日付雇用契約の更新を承認した。

#### 3. 協働研究所の設置について（変更）

標記のことについて、資料3に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

#### 4. 共同研究の受入れについて

標記のことについて、資料4に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

#### 5. 奨学寄附金の受入れについて

標記のことについて、資料5に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

（報告事項）

#### 1. 各種委員会報告について

##### （1）学外会議等

- ① データ活用社会創成プラットフォーム協働事業体運営委員会（7月24日）  
・mdxII の運用経費の按分負担について、承認された旨、報告があった。

##### （2）学内委員会

- ① キャンパス整備検討委員会（7月17日、9月3日）
- ② 豊中地区事業場安全衛生委員会（7月26日、8月30日）
- ③ 吹田地区事業場安全衛生委員会（8月2日、9月6日）
- ④ 理工情報系オナー大学院プログラム教務委員会（9月4日）
- ⑤ ダイバーシティ&インクルージョンセンター会議（9月4日）

- ⑥ 教育課程委員会（9月6日）
- ⑦ 豊中地区部局長会議（9月17日）
- ⑧ 吹田地区箕面地区合同部局長会議（9月18日）
- ⑨ 理工情報系戦略会議（9月18日）
- ⑩ 理工情報系オナー大学院プログラム運営委員会（9月18日）
- ⑪ 教育研究評議会（9月18日）
- ⑫ 部局長会議（9月18日）
- ⑬ 情報セキュリティ本部協議会（9月25日）
- ⑭ スチューデント・ライフサイクルサポートセンター会議（9月26日）

### （3）センター内委員会

- ① サイバーメディアセンター財務委員会（9月3日）
  - ・「サイバーメディアセンターにおける事業の在り方に係る検討ワーキンググループ」の設立について報告があった。
  - ・繰越金によるOCTOPUS2への投資計画について、報告があった。

### 2. 兼業について

標記のことについて、資料22に基づき、報告があった。

### 3. 令和5年度部局アクションプラン『全学的に重視する指標』の数値目標に対する評価について

標記のことについて、資料23に基づき、報告があった。

### 4. mdxⅡ運用に係る収益および費用按分に関する申し合わせの改訂について

標記のことについて、資料24に基づき、報告があった。

### 5. D3センターWebサイト準備について

標記のことについて、資料25に基づき、報告があった。

### 6. 交野市との連携協力に関する協定について

標記のことについて、資料26に基づき、経緯の報告とともに協定内容について意見照会を行う旨の説明があり、今回のD3センター教授会で協定案について附議する旨、報告があった。

### 7. 「レーザー加工の理解と解析に向けたSALMON 利用法講習会-高性能計算・データ分析基盤システム SQUID を用いた応用計算ハンズオン-」の共催について

標記のことについて、資料27に基づき、報告があった。

### 8. 「次世代計算基盤に係る調査研究に関する合同ワークショップ」への後援について

標記のことについて、資料28に基づき、報告があった。

### 9. スーパーコンピューティングコンテストの結果について

標記のことについて、資料29に基づき、報告があった。

### 10. サイバーメディアセンター電力使用量について

標記のことについて、資料30に基づき、報告があった。

## 11. その他

### (1) 新組織について

標記のことについて、以下の通り報告があった。

- ・D3センター長、副センター長について

センター長は降旗教授、副センター長は長原教授、下西教授、春本教授であり、いずれも任期は令和8年3月31日までである旨報告があった。

- ・D3センター創設委員会で決定した各種規程について

D3センター創設委員会で決定した各種規程（令和6年9月18日教育研究評議会承認済）について報告があった。

- ・D3センター教授会について

教授会は教授のみの参加とする方針について説明があった。種々意見交換の結果、教授会への准教授の参加の可否やその形態等については、次回D3センター教授会で検討することとした。

- ・D3センター研究部門の英語名称について

資料31に基づき報告があった。英語名称について、一部誤りがあったため、修正することとした。

- ・D3センターサブドメインについて

d3c.osaka-u.ac.jp とする旨報告があった。

- ・ICHOメールアドレスのアカウント名の最後につける組織略称について

発足時のメンバーについては、変更を強制せず、10/1以降にD3センターに採用される者については「姓.名.d3c@osaka-u.ac.jp」とする旨報告があった。

- ・D3センターのサブドメイン、サーバの管理について

d3cのサブドメイン、サーバ管理の担当者については今後要調整である旨報告があった。

- ・概算要求について

令和7年度概算要求（継続拡充）で、助教3名の増員要望について、文科省の審議を経て財務省への提出がなされた旨報告があった。

- ・D3センター内規について

10月のD3センター教授会に附議、11月教授会で審議予定である旨報告があった。

- ・D3センターロゴデザインについて

12月完成予定である旨報告があった。

### (2) 教員の業績評価（個人評価）について

標記のことについて、自己申告書を提出いただきたい旨、依頼があった。

### (3) 広報誌「STOP！研究費不正」（第46号）について

標記のことについて、資料32に基づき、「公的研究費の使用に関する行動規範」及び「基本指針」と、公的研究費における目的外使用について説明があり、架空請求（カラ出張）の不正事例についても注意喚起があった。

### (4) e-learning研修等実施月間（9月）について

標記のことについて、資料33に基づき、受講依頼があった。

### (5) サイバーメディアセンターの業務報告について

標記のことについて、各部門から、報告があった。

◎次回開催予定日 令和6年10月24日(木)